

## 個別事業計画書

所管部署：企画管理部 企画推進課

(単位：千円)

事業名	国民文化祭推進事業		細事業名			新継区分	継 続		
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る		根拠法令等						
	3 生涯にわたって学び、活かす機会をつくる								
	(5)文化芸術の振興								
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費			
現状の課題	平成23年度に京都府で開催される国民文化祭の周知が薄く、市全体で取り組むための気運の盛り上がりがない。		各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成20年度	市内在住の工芸家と小学校や各種団体との連携事業の実施 工芸に関する市民の参画	3事業を開催 市民の参加人数 1,500人	457		
具体的な実施内容	「工芸」というものづくりに視点をあて、市内で活躍されている工芸家や文化団体、個人がそれぞれ取り組まれている活動を紹介する催しを開催するなど、市民レベルによる国民文化祭の開催に向けた取り組みを進めるとともに、「ものづくりのまち南丹市」を市内外へアピールする。			平成21年度	市内在住の工芸家と小学校や各種団体との連携事業の実施 工芸に関する市民の参画	5事業を開催 市民の参加人数 2,500人	500		
事業の目的	平成23年度に京都府で開催される国民文化祭の成功に向け、市民等の気運を高める。			平成22年度	国民文化祭 プレ大会の開催	工芸の体験や展示を中心としたイベントの開催 1回	2,076		
事業の効果	国民文化祭が市民全体の取り組みとして実施できる。								